

2017年9月28日～10月1日

「5年 山の学校」

仲間と共に 自分を鍛える

《1日目》

夏休み前から楽しみにしていた山の学校がいよいよスタートしました。
神奈川を離れ3泊4日、長野県望月少年の家で生活します。



新幹線とバスを乗り継いで宿泊場所へ。お世話になる施設の方に挨拶をしました。



午後は宿の近くで体を動かしました。明日の山登りに向けて体作りです。
高地ということもあり、普段より息が上がっている様子でしたが、
みんな元気いっぱい楽しんでいました。

《2日目》



お弁当を背負って、蓼科山登山がスタート！
初めは余裕の子ども達も、途中からは言葉数も少なくなり、お友達と励まし合いながら
登り続けました。



お天気にも恵まれ、山頂からの眺めは最高でした。
下山後はみな達成感で満たされた笑顔でした。

そして夜は外に出て空を眺めました。
頭上には満天の星。都会では見られない星の数。
あまりの星の多さに星座を見つけるのに苦労するくらいでした。

《3日目》



高原で野菜を作っている方のお話を伺い、様々な野菜を収穫させていただきました。



収穫した野菜を使って夕飯作り。
昼間にみんなで拾った薪を使います。
自然教室での火おこしとは違いかなりの苦戦。煙はすごいし、火が消えてしまったり。
それでも飯盒で炊いたご飯と悪戦苦闘しながら作ったカレー、
そして獲れたての野菜で作ったサラダ。
どれもおいしく、もりもり食べた子ども達でした。



最終日の夜。

楽しみにしていたキャンプファイヤー！
クラスで準備していた出し物に大盛り上がり。
最後、火が弱まっていくのを見ながら、何だかしんみり。
みんなで3日間過ごせたことに感謝するとともに、
明日で終わってしまう寂しさを感じながらも、
みんながいて良かったという仲間意識が強まったことを感じました。

《4日目》



最終日は来た時よりもきれいに！を目標に、みんなで隅々までお掃除しました。
掃除しながらも、楽しかった4日間を思い出していたようでした。



大変なことを乗り越え、多くのことを学んだ4日間。
東京駅にもどって来た時には、少し表情が大人になったようでした。